

特集
P2~5

2021年春 全国植樹祭開催



- 連続テレビ小説「スカーレット」…………… P8~9
- 平成30年度 甲賀市決算 …………… P10~13
- 保育環境の充実に向けて …………… P14~15

CHALLENGE!

本の中のどこかに
忍者のぼくが
かくれているよ。
探してみてね♪

抽選で
プレゼントが当たる
「子どもクイズ」は
29ページ



甲賀市のお役立ち情報が満載!

甲賀市をもっと
好きになるアプリ



無料アプリ
「マチイロ」で
スマホから甲賀市の
情報をチェック!



ダウンロードは
コチラから

2021年春(令和3年) 甲賀市が主会場となり 全国植樹祭 開催

第72回全国植樹祭

日程 2021年春

場所 メイン会場(式典会場)
『鹿深夢の森』

内容 式典行事
(両陛下によるお手植え、お手播き)
植樹活動(招待者等) など

主催 公益社団法人国土緑化推進機構
滋賀県

▲式典会場イメージ図

滋賀県下の開催は 昭和50年以来2回目

2021年(令和3年)に「第72回全国植樹祭」が『鹿深夢の森』で開催されます。

県内11の候補地の中から甲賀市が選定された理由としては、集客力、交通の利便性などの項目や、古くから「甲賀ヒノキ」と言われる良質の木材の産地であること、また、琵琶湖に注ぐ大な水源林を有していることなどが評価されたものです。

全国植樹祭は、昭和25年に山梨県甲府市で第1回(名称は「植樹行事並びに国土緑化大会」)が行われて以降、毎年春に開催されているもので、天皇皇后両陛下がご臨席される四大行幸啓のひとつです。滋賀県では昭和50年に現在の栗東市金勝山(現県民の森)での開催以来、2回目となります。

植樹祭の果たす役割 日本の森林率は67%

日本は、国土に占める森林の割合(森林率)が67%と国土の約2/3を占める世界でも有数の森林国です。また滋賀県の森林、緑の割合は県土の約半分を占めており、古くから建材や薪としての利用、また生物多様性に果たす役割や、地球温暖化の防止、台風などの大雨の際に土砂流出を防ぐなど、さまざまな役割を担っています。

こうした先人が守り、育て、活かしてきた森林と人との関わりを改めて認識し、今を生きる私たちも自然の大切さを次の世代につないでいこうとするのが『全国植樹祭』です。

日本一の琵琶湖を擁し、水や森林と人が密接に関わっている滋賀県で開催する全国植樹祭の果たす役割は、これからの自然環境や、環境問題を考える上で、その大切さを全国に広める大変重要なものになります。

大会ロゴで植樹祭をPR

第72回

全国植樹祭

しが
2021

木を植えよう びわ湖も緑のしずくから

◀全国からマークには393点、
テーマには1730点の応募
がありました。



▲参加者による記念植樹



▲天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播き

式典では林業活動に貢献された方への表彰や、参加者による記念植樹などが行われます。

森林と琵琶湖

県面積の約1/6を占める琵琶湖は、約4000〜600万年前に地殻変動により誕生したと言われています。野洲川など約120もの河川から注がれる琵琶湖、また琵琶湖に蓄えられ、宇治川や淀川などに流れる水は、下流の京都や大阪の人々の生活も支えています。その水源は森や山に降る雨や雪が主となっています。



▲琵琶湖へと注がれる河川

森林を守り、育てる理由は、その果たす役割が私たちの暮らしに大きく関わっているためです。地球温暖化を防止することはもちろん、河川に流れ込む水の量を一定に保ち、雨水が土壌を通過することにより、水質を浄化しているのも森林の役目です。

このように、森の恩恵を受けて暮らしてきた私たちは、その大切さを改めて認識する必要があります。

人と深いつながり『里山』

そうした人と深い関係である森のことを『里山』と呼びます。

その里山は、近年、農林業の担い手不足に伴う耕作放棄地の増加などの理由により減りつつあり、保全活動へ積極的に取り組む必要があります。

自然は先人が守って来られた大切な宝です。みんなの手で、山・森・川、そして里山を保全していきましょ。

私たちにできること

すくすく成長中!苗木のホームステイ



▲苗木のホームステイスタートイベント(甲賀西保育園で)

苗木のホームステイは、第72回全国植樹祭や関連行事等で使用する苗木を、個人、一般家庭、企業等の法人や団体で育てていただく取り組みで、市内でも多くの方々に参加をいただいています。

今年2月に「甲賀流苗木のホームステイはじまりの術」と題し、忍者に扮した市長が園児たちに苗木を託すスタートイベントを開催し、大会に向けた気運を高めるとともに、園児たちに森づくりの大切さを伝えました。

苗木は、市役所玄関前でも育てられていますので、庁舎にお越しの際はぜひご覧ください。

全国植樹祭の開催を契機に、『大原緑の少年団』『油日緑の少年団』『佐山緑の少年団』が、今年新たに結成されました。

この『緑の少年団』は、森林・緑の役割とその大切さを学ぶ活動が中心で、その活動は、私たちの暮らしを支えるだけでなく、子どもたちの将来を確かなものにするために重要なものとなります。

今後、この活動を市内の小学校へも広げていく予定です。

「緑の少年団」の活躍が大いに期待されています。

広がる『緑の少年団』活動



▲結団式で新しい団旗を披露する子どもたち(大原緑の少年団)

甲賀木の駅プロジェクト



木の駅プロジェクトによる間伐材の搬出▶

「現在の森林荒廃を何とかしたい。」「美しい里山環境を後世に残したい」そんな思いから甲賀木の駅プロジェクトは誕生しました。

このプロジェクトは、間伐後、放置されたままの林地残材を地域通貨「モリ券」と交換し地域内で利用する仕組みです。

プロジェクトの参加者は、「サンデー林業」と称して休日に集まり、チェーンソーと軽トラで里山を元気にしています。



全国植樹祭に向け

里山づくりを通じて森の大切さを学ぶ
～上下流域での交流事業～



▲力を合わせて木を倒す体験をする子どもたち

市内の森林で、上下流連携による交流事業が行われています。

これは、琵琶湖の水源である上流域の甲賀市民と下流域の子ども達が、本市で協力し森づくりを行い、互いに交流することで森林への理解を深めようとする事業です。

本年7月には、甲賀愛林クラブ・大原自治振興会などが主体となり、甲賀町神の森林で大阪府豊中市の子ども達と15回目となる交流事業が行われ、参加者は、皮はぎ間伐や薪割り体験のほか、大原自治振興会の皆さんから振舞われたジビエ料理など、山の恵を満喫しました。

11月には、油日・上野共有生産森林組合と、生活協同組合コープしがとの交流事業が行われる予定です。

長年の森林活動が実を結ぶ

森林組合は、森林所有者が出資して設立した協同組合で、市内には滋賀中央森林組合があり、森林経営のために、間伐など森林施業の受託や木材の加工など様々な事業を行っています。

近年は、戦後植栽したスギやヒノキといった人工林が成熟し利用可能となったことから、作業道や高性能林業機械を用いて利用間伐が行われており、伐採された木材は、建築物等に使われています。

森林組合の間伐等が進むことにより、森林の多面的機能が発揮され災害の防止や地球温暖化対策などにつながっています。



▲高性能林業機械で搬出される間伐材

甲賀市の木「スギ」

「甲賀杉」「甲賀前挽鋸」に代表されるように、古くから林業が盛んだった甲賀の地を代表する木で、新名神の工事現場では飛鳥時代の巨大な杉の埋もれ木も発見されています。また、市内各地には「杉」の字が付く地名も多く、岩尾池畔のスギをはじめとする銘木、巨木もあります。



美しい自然を次世代へ

甲賀市は、鈴鹿山系や信楽の山々を擁する丘陵地であり、野洲川、杣川、大戸川沿いに平地が開け、古くから水とともに暮らし、先人が森や河川を始めとする自然を守り育ててきたことで発展してきました。

全国植樹祭へ向け、市内では、苗木の配布や森林づくりの手入れなどに活用される地域での募金活動、緑の少年団や魚の放流などの子どもたちが森や緑の自然を守り、育てる活動、里山の再生・保存など、さまざまな活動が進んでいます。

全国植樹祭の開催は2年後となりますが、私たち一人ひとりも改めて身近にある森林や里山などの自然の大切さを再認識するとともに、琵琶湖の水源林として果たす役割を考え、次の世代、その次の世代に美しい甲賀市の自然を引き継いでいきたいと思います。

こうか子育て応援フェスタ2019

6回目を迎える今年は、土日2日間の開催です。新しくできた「まる一む」に親子のワクワクが大集合。

日時

11月30日(土)・12月1日(日)
10時～16時

場所

まちづくり活動センター「まる一む」

内容

クッキングLIVE、気功・ハワイアンフラ・ハグヨガの体験、ロビーコンサート、診察室でよくある質問 など

※入場無料・申込不要・雨天決行

※各イベント、定員のあるものは当日受付のみとなります。

問合せ

こうか子育て応援フェスタ実行委員会
 ☑ koka.kosodate.ouenfesta@gmail.com
 子育て政策課 子育て政策係
 ☎69-2176 ☎69-2298
 詳細は、インスタグラム
 @kokakosodateouenfesta まで



写真は昨年の様子です。

同日開催

木育キャラバン in 甲賀

東京おもちゃ美術館がやってくる!

東京おもちゃ美術館が選定した木製の優良玩具「グッド・トイ」で遊ぼう。木育ワークショップや県産材をつかった木工体験なども同時開催。

時間 10時～16時

場所 まちづくり活動センター「まる一む」2階
多目的室

★東京おもちゃ美術館★

おもちゃを手にとり、触れて、遊ぶことができる体験型の美術館。【所在：東京都新宿区】

問合せ

滋賀県木材協会 ☎077-524-3827



女性のチャレンジショップ

市内で起業をめざす女性のチャレンジショップを開催します。雑貨や焼き菓子など、2日間で約30ブースが出店を予定しています。

時間 10時～15時

場所 まちづくり活動センター「まる一む」

問合せ

商工労政課 女性活躍推進室
 ☎69-2189 ☎63-4087

市長と
語る

オール甲賀で考える
甲賀の未来
タウンミーティング

市民、地域、事業所など、皆さんと「まちの課題」を共有し、次世代につなぐ「まちの未来」を市長と語り合うタウンミーティングを開催します。

今回のテーマ

「未来のコミュニティを考える」

「みんなで災害に備えよう」

高齢者や障がい者、外国人などについては、災害時には特に支援が必要と考えられ、今回は支え合いのコミュニティについて話し合いたいと考えています。

日時・場所

- 11月14日(木) 19時～21時 信楽開発センター
- 11月21日(木) 19時～21時 かふか生涯学習館
- 11月26日(火) 19時～21時 碧水ホール
- 11月29日(金) 19時～21時 土山開発センター
- 11月30日(土) 14時～16時 忍の里プラザ

申込不要

※当日、直接会場にお越しください。

※どこの会場でも参加できます。

※手話通訳あり

問合せ

政策推進課
オール甲賀推進室
☎69-2106
☎63-4554



▲昨年のタウンミーティングの様子

こうかトピックス

令和元年度 第2回
甲賀市議会
定例会

第2回甲賀市議会定例会が9月2日から10月3日までの期間で開催されました。
市が提案した30件の議案は全て承認、可決されました。詳細は、市ホームページ「甲賀市議会」のページに掲載しています。



旧山内小学校の利活用
について基本協定を締結

こうかトピックス

9月20日に株式会社ウイルステージ代表取締役の大谷洋^{おおたにひろし}氏と岩永市長が、旧山内小学校・保育園跡地活用検討協議会の吉田権^{よしただけん}委員長を立会人として、旧山内小学校の利活用に係る基本協定を締結しました。

旧山内小学校の利活用は、地域住民の皆さんで組織する協議会において、議論を重ねてこられました。

市では、昨年3月に公募審査を行い、校舎やプールを使用した完全閉鎖型の陸上養殖事業などを提案した株式会社ウイルステージ（本社：草津市）を最優秀提案事業者として選定したところです。

この基本協定は、株式会社ウイルステージの最優秀提案事業者としての地位を確立するとともに、施設の詳細な調査を行うことができるようにするものです。

今後は、旧山内小学校の利活用が、地域の活性化につながる事業となるよう、市、事業者、そして地域住民の皆さんが一丸となって進めていきます。



問合せ

政策推進課 オール甲賀推進室 ☎69-2106 ☎63-4554

ドラマのある 甲賀市

「スカーレット」好評放送中

甲賀市を舞台とした連続テレビ小説「スカーレット」は、放送開始から1カ月が経ちました。皆さんご覧いただいていますか。

今回は、ヒロインを演じる戸田恵梨香さんのインタビューと、「スカーレット」に関連した取り組みについて紹介します。

「スカーレット」
ヒロイン川原喜美子役
戸田恵梨香さんインタビュー

No. 2

ご自身の役柄についての印象（ご自身との共通点・異なる点など）や、役のこころに注目してほしいポイントなど。

戸田さん：喜美子を演じるときには、芯の強さと意志の強さ、みんなを笑顔にするような元気な姿をすごく意識し

ています。10代の時は特に、とにかく笑顔でいろんなことに興味がある、素直な姿をみせられるように心がけています。それに、喜美子は男女間に興味が無いし、子どもの心を持ったまま年を重ねている人。女性っぽい印象を感じさせないことを大事にしています。

役を演じる時に、自分と似ているか似てないかを考えることはあまりありませんが、喜美子ほどの活力は持っていないな…と思いますね。喜美子はパワーがあつてすごいです。あれだけ家族を支えて、周りの人たちのこともちゃんと見ていて、力強くめげずに弱音を吐かない姿はカッコいいなと思います。私自身も喜美子のように「芯が強い」と若い頃からよく言われるんですが、曲がったことが嫌いだとか、筋は通しておきたいとか、そういう面があるからなのかなと思います。

収録に参加されてみて、現場の印象は？

戸田さん：現場で楽しいのは会話です。あと、作品中に出てくるごはん

がどれも衝撃的なくらいおいしくて最高です。楽しみだし、幸せです。毎日ごはんのシーンを撮影したいですね（笑）。ごはんがあるシーンは、テンションが明らかに高くなって自分でもわかります（笑）。中でもいちばんおいしくて衝撃だったのは、おみそ汁。川原家のも、喜美子が働く大阪の荒木荘のも、絶品です。今まで飲んだおみそ汁の中で、一番好きって断言できますね。

朝ドラの撮影は大変な現場だと何度も耳にしていますが、今のところスケジュールが大変というよりも、セリフ量が大変です。1週分ずつ撮影するのではなく、3〜4週分を同時に進行させて撮影するので、覚えるセリフの量が多くなります。一日の中で18歳を演じたり21歳を演じたりしないといけない



NHK提供

です。そのシーンの前後とのつながりなど、いろんなことを考えて演じてはいけなから、体力と頭を使うなあと感じています。

※戸田さんのインタビューは次号に続きます。

3月28日まで運行 「スカレット」ラッピング列車出発

信楽高原鉄道では「スカレット」のラッピング列車を運行しています。とあいさつし、笑顔で手を振り列車を見送りました。

クリーム色の車体にはヒロインを務める戸田恵梨香さんの顔と「スカレット」の題字が大きく描かれていま

す。また、カラフルな焼き物のイラストが散りば

められた車内には、戸田

さんの直筆サインもご覧

いただけます。

運行初日の9月29日

には、戸田恵梨香さんを

招き、信楽駅で出発式が

行われました。戸田さん

は「列車の出発とともに

スカレットが盛り上がる

▲ラッピング列車の出発合図を送る戸田恵梨香さん



問合せ

観光企画推進課
ロケーション推進室
☎69-2198 ☎63-4087

甲賀流忍者大祭2019に粘土こね体験ブースを出展 「スカレット」で甲賀を盛り上げる推進協議会

「スカレット」で甲賀を盛り上げる

推進協議会では、甲賀流忍者大祭

2019のイベントエリアに、粘土

こね体験ブースを出展します。信楽

の土に触れ、あなたもヒロイン戸田

恵梨香さんになりきってみませんか。

日時 11月10日(日) 9時〜16時

場所 鹿深夢の森公園

※体験無料

▲大学生らの指導の下、粘土こね体験をお楽しみいただけます。



信楽古陶愛好会展

「スカレットの時代のやきもの」

NHK連続テレビ小説「スカレット」放送

開始にちなみ、スカレットの時代の作品を展

示しています。

昭和20〜30年代の登り窯で焼かれた海鼠釉

や絵付けの火鉢、穴窯で焼かれた「緋色(火色)」

「ビードロ」「焦げ」の作品などを展示しています。

スカレットの時代を感じに、ぜひお越し

ください。

※観覧無料

会期 11月18日(月)まで※木曜休館

場所 信楽伝統産業会館



▲穴窯



▲スカレット時代を感じる火鉢

問合せ

信楽伝統産業会館
☎82-2345 ☎82-2551

問合せ

観光企画推進課 ロケーション推進室
☎69-2198 ☎63-4087

平成30年度

甲賀市決算

平成30年度の決算をお知らせします。

「あい甲賀 いつもの暮らしに『しあわせ』を感じるまち」の実現に向けて、「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の推進に重点的に取り組みました。

一般会計決算の概要

第2次総合計画の2年目である平成30年度は、人口減少に立ち向かえる力強い甲賀市を創り上げるため、特に子育て世代など若い人への投資を行うことで、まずは若者の定住を促進し、そのことにより高齢者の皆さんが安心して暮らせるための基盤づくりに取り組みました。

また、小中学校施設整備事業をはじめ、水口体育館整備事業、(仮称)まちづくりコア・ステーション建設事業や信楽地域市民センター周辺施設整備事業など、これまで整備が遅れていた合併特例事業を進めました。歳入・歳出ともに過去最大の決算規模となりました。

一般会計

歳入

入ったお金

歳入決算額

ポイント

自主財源は前年度から3%増

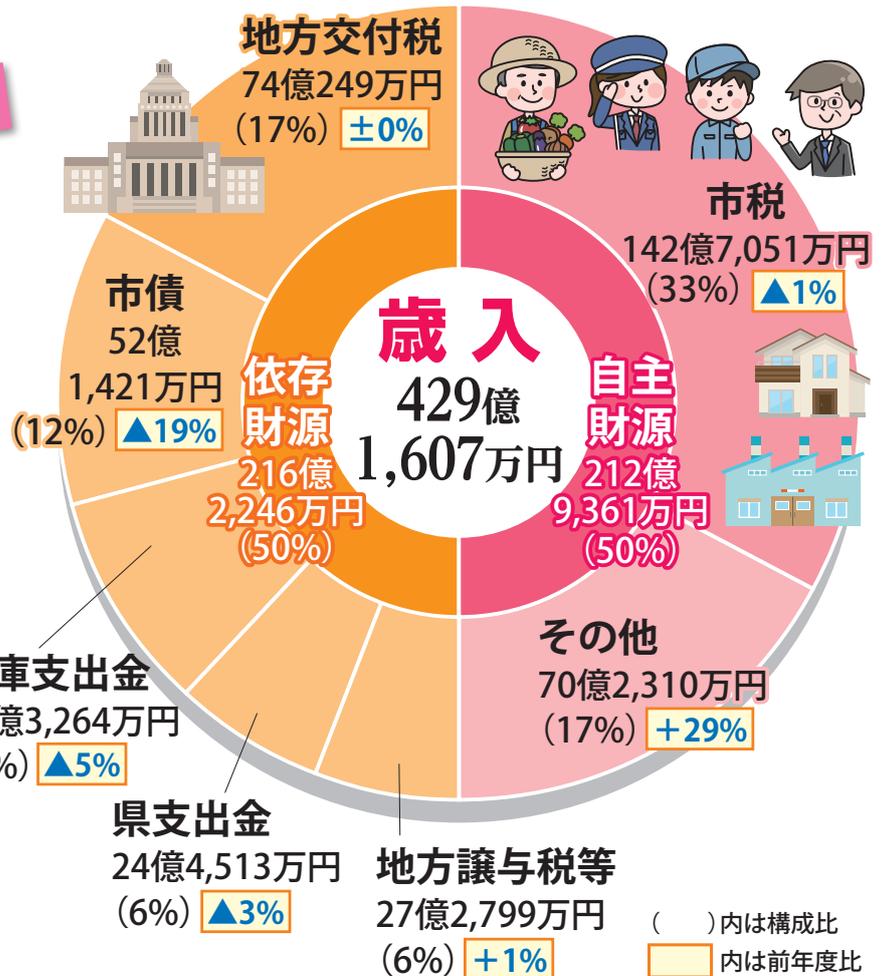
法人市民税等の影響に伴い、市税全体では前年度より1億9,450万円の減となりましたが、公立甲賀病院建設積立金の精算や重点事業への対応としての基金の繰入金が増加したことなどにより、自主財源は前年度より3%増加しました。

自主財源

市税や使用料・手数料など、市が自主的に確保できる収入

依存財源

地方交付税や国・県支出金など、国・県の基準により交付される収入(市債も依存財源に該当)



市民1人あたりの市税負担額

49,695円

※市税(個人市民税)の収入(45億1,398万円)を平成31年3月31日現在の人口(90,833人)で割って計算しました。

※記載した金額や比率は、端数処理を行っているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

		歳入決算額	歳出決算額	
特別会計	国民健康保険	87億3,442万円	87億 532万円	
	後期高齢者医療	19億1,901万円	18億9,717万円	
	介護保険	74億7,465万円	71億2,189万円	
	土地取得事業	360万円	229万円	
	野洲川基幹水利施設管理事業	3,041万円	3,041万円	
小計		181億6,211万円	177億5,709万円	
企業会計	病院事業	収益的収支	6億8,027万円	7億4,759万円
		資本的収支	7,824万円	9,567万円
	水道事業	収益的収支	30億9,129万円	26億4,237万円
		資本的収支	5億4,387万円	10億7,507万円
	診療所事業	収益的収支	2億1,314万円	2億 234万円
		資本的収支	108万円	917万円
	介護老人保健施設事業	収益的収支	3億 564万円	3億 31万円
		資本的収支	—	1,258万円
	下水道事業	収益的収支	38億8,963万円	37億2,390万円
		資本的収支	17億3,036万円	29億4,118万円
小計		105億3,354万円	117億5,024万円	
合計		286億9,566万円	295億 734万円	

※1万円未満の端数を切り捨てているため各決算額と小計は一致しません。
 ※土地取得事業特別会計は、平成30年度末をもって廃止されました。

特別会計

平成30年度も全会計で黒字を維持しています。
 社会保障分野における特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険）の歳出決算額は、前年度より下回りましたが、高齢化の進展により年々増加する傾向にあります。
 これらの財源は、一定割合を繰出金として一般会計から支出される仕組みであることから、今後も保険給付費抑制のための取り組みを進めます。

企業会計

企業会計の運営についても、一般会計から補助金や出資金を支出しています。公営企業の経営悪化は、一般会計の経営悪化につながります。今後も厳しい経営環境が予測されるため、経営計画等に基づき、計画的・効率的な経営に努めます。

一般会計

歳出

使ったお金

歳出決算額

ポイント

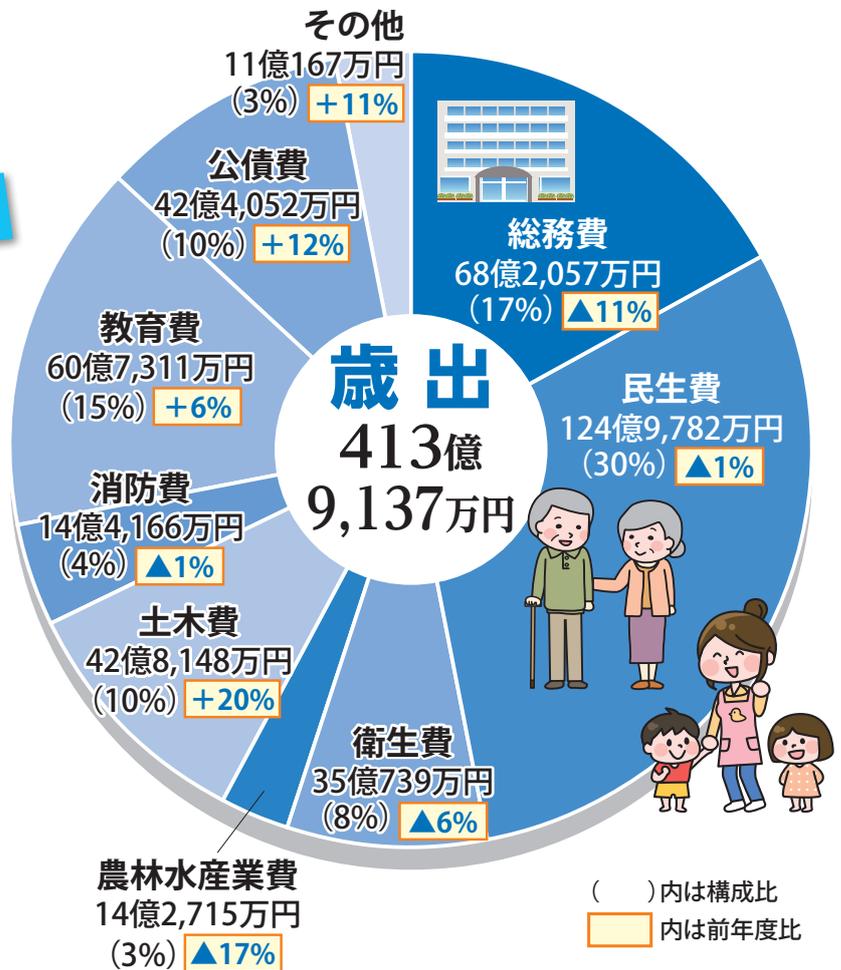
福祉のための費用の「民生費」がトップ

歳出を目的別に見ると、子どもや高齢者、障がい者などの福祉のための費用である民生費が30%となり、昨年度に引き続き最も多く、次いで庁舎管理や税務、戸籍事務などの総務費が17%となりました。

市民1人あたりの歳出

455,686円

※歳出(413億9,137万円)を平成31年3月31日現在の人口(90,833人)で割って計算しました。



()内は構成比
 □内は前年度比

今後も、「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」を基軸に、「あい甲賀」いつもの暮らしに「『あわせ』を感じるまち」を実現するための事業を進めるとともに、安定した持続可能な財政運営に向けた取り組みを強化していきます。

また、老朽化した公共施設の建て替えや維持管理等にも多くの経費がかかることから、施設の集約・複合化、転用等の公共施設の見直しも課題となっています。

平成30年度決算から見る財政状況は、黒字を維持しており、単年度だけで考えると健全財政であるといえます。しかし、社会保障関係費の増加見込みに加え、合併特例措置期間の終了に伴う地方交付税の減少などから、厳しい財政運営が見込まれます。

今後の財政ポイント



甲賀圏域の重症心身障がい者の日中活動を行う通所施設を整備するため補助を行い、4月に「障がい者支援センターかがやき」が開所しました。

1億2,607万円

**重症心身障害者
通所施設整備事業**



広く森林・林業への関心を高めるとともに、本市の魅力为全国へ発信する機会となるよう、令和3年春、滋賀県で開催される「第72回全国植樹祭」の主会場誘致に取り組み、「鹿深夢の森」が主会場（式典会場）に決定されました。

142万円

**全国植樹祭誘致推進事業・
全国植樹祭整備事業**



中国湖南省張家界市と友好都市提携を行い、忍者をはじめとする本市特有の資源を現地PRするなど、観光振興および産業振興につながる取り組みを進めました。

206万円

海外都市友好交流推進事業



観光誘客や観光消費額の拡大につながる旅行商品の開発や販売、また地域資源を生かした取り組み等、歴史文化都市構築に向けた事業に対する補助金により、民間活力を活用した観光振興を図りました。

1,604万円

歴史文化都市構築補助事業

**平成30年度の
主な事業**



平成30年度に実施した事業の成果の一部を紹介します。

詳細は、市ホームページ「甲賀市の決算」に掲載しています。



小中学校の普通教室等の空調整備を小学校9校、中学校2校で実施するとともに、小学校4校のトイレ改修を実施しました。

7億476万円

**小中学校空調設備整備・
トイレ改修事業**



市内小中学校でPC教室機器の更新、児童生徒用タブレット端末、デジタル教科書、教室の無線LAN環境を整備しました。また、ICT利用を援助する支援員を配置しました。

2億2,720万円

**ICT教育環境整備事業
(小中学校)**



市民や市民活動団体などがつながり、連携、協力する協働の取り組みを推進するため、市民活動を支援する拠点施設整備を進めました。3月に工事が完了し、「まるむ」の愛称で5月に開館しました。

6億8,564万円

**(仮称) まちづくりコア・
ステーション建設事業**

甲賀市の財政状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成30年度決算に基づく甲賀市の健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

■ 全項目で健全化基準をクリア

健全化判断比率および資金不足比率が一定の基準値を超えた場合、改善が必要な状態とみなされ、財政健全化計画を策定することなどが義務付けられます。

算定の結果、これまでの市債の発行抑制や繰上償還の実施、新規借入の際には交付税措置の手厚い事業に厳選するなど、財政の健全化に向けた取り組みの継続、地方公営企業等の元利償還金の減少などにより実質公債費比率は0.9ポイント、将来負担比率は14.4ポイント改善しました。

自主的な改善努力が求められる早期健全化基準とは大きく離れており、健全な状態を保っています。今後、も限られた財源を効果的に活用するとともに、一層の財政の健全化に向けた取り組みを進めていきます。

■ 健全化判断比率

指標	平成30年度	平成29年度	早期健全化基準【イエローカード】	財政再生基準【レッドカード】
実質赤字比率 (一般会計などの赤字の割合)	赤字なし 健全	赤字なし	12.1%	20%
連結実質赤字比率 (全会計の赤字の割合)	赤字なし 健全	赤字なし	17.1%	30%
実質公債費比率 (1年間の収入に対して返済する借金が占める割合)	9.1% 改善 昨年より0.9%	10%	25%	35%
将来負担比率 (財政規模に対して将来に負担が見込まれる負債の割合)	59.6% 改善 昨年より14.4%	74%	350%	—

■ 資金不足比率

指標	平成30年度	平成29年度	早期健全化基準【イエローカード】
資金不足比率 (公営企業の資金不足割合)	資金不足なし 健全	資金不足なし	20%

問合せ 財政課 財政係 ☎69-2124 ☎63-4561

平成30年度甲賀市一般会計および各特別会計決算、基金の運用状況、公営企業会計決算、財政健全化および経営健全化判断比率について、審査に付された各会計の決算書および付属書類等を審査したところ、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ計数も正確で、適正に執行されているものと認めました。

一般会計・特別会計は黒字を維持し、公営企業会計については病院事業会計に純損失があるものの、その他の会計では純利益を計上しています。財政健全化判断比率および



決算審査報告

監査委員

山本哲雄
白坂萬里子

各企業会計の資金不足比率も良好な状態にあると認められます。

財政運営にあたっては、税・料金等の確保、収納向上対策等による未収金のさらなる縮減を進める一方、各施策や事業の緊急性、有効性等を見極めたうえで、限られた財源の効果的な経費支出を図ることにより、「最少の経費で最大の効果を挙げる」ことが求められています。

本市では今後NHK連続テレビ小説の放送、東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン、第72回全国植樹祭開催と本市の魅力を全国、世界に発信できる機会に恵まれています。この機会を千載一遇のチャンスと捉え、地域経済全体への波及効果を生み出す取り組みをはじめ、国内外の社会経済環境や時代の潮流を見誤ることなく的確に読み取り、組織の現状分析・改善を持続的に展開しながら、市民福祉の充実・向上を最優先とし、いつもの暮らしに「しあわせ」を感じるまちとして、市民の皆様とともに輝く未来を実現されることを期待するものであります。

※8月16日付
市長へ決算審査報告

保育環境の充実に向けて

水口地域および甲南地域において、幼保・小中学校再編計画に基づく、新たな園整備に向けた進展がありますのでお知らせします。



イメージ図

※左奥は建設中の新体育館です。

※実際のものとは異なる場合があります。周辺建物等は一部簡略表示にしています。



水口地域

■水口地域公立保育園

【開園】 令和2年4月予定

【場所】 水口町鹿深地内（旧甲賀病院跡地）

【内容】 定員270人、6か月～5歳児を対象。一時預かり、休日保育、自園給食など。

※名称は、公募により「甲賀市あいみらい保育園」を選定。

※この園の整備に伴い、令和2年度から水口西保育園の運営は行いません。

【経過】 水口地域公立保育園実施計画検討協議会（全7回・平成30年4月24日～11月27日）を経て、1月に整備のための実施計画を策定。



大学生と一緒に 甲賀市のことを 「学んで」・「体験して」・ 「好きになる」 1カ月間

本紙10月号でお知らせした「ふるさとSDGs ～甲賀でつながる30日～」がいよいよ始まります。

立命館大学を中心とした大学生が市内各地で、1カ月間毎日イベントや勉強会を開催します。

一般の方がご参加いただけるイベントもありますので、興味のある方は特設サイトをご覧ください。

■ふるさとSDGs特設サイト



イベントピックアップ

●オープニングイベント

とき 11月3日(日・祝)13時30分～15時30分
場所 まちづくり活動センター「まるーむ」
内容 企画の趣旨・甲賀市の現状の説明、交流会

●ふるさとキャンプ

とき 11月9日(土)～10日(日)
場所 高間みずべ公園(甲賀町油日2216)
内容 甲賀の魅力を体験しながら、自身の将来の夢や地域の未来について語り合う高校生対象のキャンプです。

●出張!むらのこ学校

とき 11月16日(土)
場所 土山サービスエリア
内容 陶器の廃材を再利用したオリジナルフォトフレーム作り

問合せ

政策推進課 政策推進係
☎69-2105 ☎63-4554

■水口東・岩上保育園統合認定こども園

【開園】 令和4年4月予定
【場所】 水口町秋葉、元町地内
【内容】 定員246人、6か月～5歳児を対象。現在の2園の保育を引き継ぐことを基本とし、子育て支援や自園給食など、私立園独自の取り組みやサービスを実施。
【経過】 水口東・岩上保育園統合認定こども園実施計画検討協議会(現在6回・平成30年6月11日～)を経て、8月30日から

設置・運営事業者を募集。

■伴谷幼稚園・伴谷保育園統合認定こども園

【開園】 令和4年4月予定
【場所】 水口町伴中山地内
【内容】 定員350人、6か月～5歳児を対象。現在の2園の保育・教育を引き継ぐことを基本とし、子育て支援や自園給食など、私立園独自の取り組みやサービスを実施。
【経過】 伴谷幼稚園・伴谷保育園統合認定こども園実施計画検討協

甲南地域

議会(現在8回・平成30年6月14日～)を経て、8月30日から設置・運営事業者を募集。

◆甲南地域保育園再編検討協議会

平成30年10月1日から平成31年3月1日にかけて全6回の協議会を開催。視察や現地確認も行い、3月13日に、再編計画に示す甲南東保育園・甲南北保育園・甲南西保育園・甲南南保育園を統合し、民間の認定こども園

とすることを了承する旨の報告書を受理。

◆甲南地域認定こども園 実施計画検討協議会

9月6日に第1回協議会を開催し、新しい園づくりに向けて協議中。

※以前の経過については、本紙平成30年5月1月号をご覧ください。
※10月23日時点の情報です。

問合せ

保育幼稚園課 保幼施設整備室
☎69-2182 ☎69-2298